

令和07年度 第4回 小岩警察署協議会 議事概要

開催日時 令和08年03月19日 午後03時00分～午後05時40分

開催場所 小岩警察署 講堂  
出席者 協議会委員 8名  
署長ほか 3名

内 容

会議に先立ち、交通課長の出席について各委員から了承を得た。  
また、署長、会長及び各委員立会のもと来年度の協議会開催回数は3回とすることについて決定がなされた。

[業務説明]

- 1 特殊詐欺防止対策（今年度第3回会議の意見要望を踏まえ、当署で開始した取組）
  - （1）年代別に周知  
各世代にインパクトある周知について検討中
  - （2）芸能人やYouTuberとのコラボ  
費用面、時間面を考慮し、本部担当課に依頼予定
  - （3）電車の広告や電光掲示板を利用  
当署受付横にデジタルサイネージを設置、警視庁が作成した特殊詐欺被害防止動画を放送中
  - （4）ショートムービーの作成  
警察庁生活安全企画課特殊詐欺予防係の主催による動画、マンガ等の公募を活用
  - （5）警察官によるレクチャー  
町会行事や学校等の訪問で対話やチラシによる対面での広報を実施
  - （6）携帯電話会社各社にチラシを設置  
協力依頼に応じてもらえた携帯会社で「デジボリス」のチラシを設置
  - （7）当署内での取組  
来署者に対し、対面での注意喚起、「デジボリス」チラシの配布を実施
- 2 当署の取組により受賞した各賞の紹介

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容  
春の全国交通安全運動に向けた当署の交通安全対策等について
  - （1）令和7年中の小岩警察署管内の交通事故発生状況
  - （2）令和8年春の全国交通安全運動について
    - ア 期間について
    - イ 運動重点について
    - ウ 安全運動中の主な行事について
      - （ア）一日警察署長委嘱式
      - （イ）二輪車実技教室
      - （ウ）区民講習会、交通少年団
  - （3）自転車の交通反則通告制度について
    - ア 令和7年中の江戸川区内の自転車関連事故発生状況
    - イ 交通反則通告制度とは
  - （4）上記を踏まえた交通事故防止に向けた取組
- 2 協議会からの意見要望等  
小岩警察署の交通安全対策について
  - （1）交通違反についての周知  
免許を持っていない人は交通法令について詳しくわからないことから、なぜこれが違反になるのか、どうすれば違反になるのか、違反をするとどういう危険性があるのかを具体的にわかりやすく説明、周知してほしい。
  - （2）期間中のイベント開催  
交通安全運動初日は盛り上がるが、初日以外も期間を通して、テント回りスタンブラリーや白バイ隊員の曲乗り等のイベントを開催してほしい。
  - （3）違反取締りの徹底  
自転車の交通反則通告制度を広く周知するためにより多くの違反を取り締まることによって、違反者から周囲へ伝播させ、交通安全への意識を高める。
  - （4）若い世代の交通安全イベントへの参加  
管内の高校に協力を仰ぎ、イベントに参加してもらうことで、若い世代に交通安

- 全に対する興味を持ってもらう。
- (5) テント内等における質問ブース設置  
4月から始まる自転車反則通告制度について、質問ブースを設け、交通課員や制服警察官が自転車の安全運転をレクチャーしてほしい。
  - (6) ペダル付電動バイク（通称モペット）の重点的取締り  
モペットは、速度が速く危険運転しているため、重点的な取締りをしてほしい。
  - (7) ヘルメット着用の呼びかけ  
自転車乗車時のヘルメット着用が、交通安全に対するスイッチとなるような呼びかけをしてほしい。

[その他の意見要望等]

なし

その他

令和07年度 第3回 小岩警察署協議会 議事概要

開催日時 令和07年12月18日 午後03時00分～午後05時30分

開催場所 小岩警察署 講堂  
出席者 協議会委員 9名  
署長ほか 3名

内容

会議に先立ち、生活安全課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 巡回連絡の方策内容（今年度第2回会議の意見要望を踏まえた取組）
  - (1) 巡回連絡カードの制度の現状と課題
    - ア カード情報の更新
      - (ア) 巡回連絡専従員の配置
      - (イ) 巡回連絡専従員による町会等への広報啓発活動
    - イ カード制度の限界
      - 行政との個人情報の共有には法整備が必要
  - (2) カード記入等と巡回連絡（訪問）の分離
    - 住民の方と顔と顔を合わせた信頼関係の構築
      - ア 交番相談員による若手指導
      - イ 交番相談員による伝承教養
      - ウ 担当幹部と部下の同行巡回連絡
      - エ 地域指導課による巡回連絡教養
  - (3) データ共有の推進と制度的課題
    - ア 行政との個人情報の共有には法整備が必要
    - イ 小岩署内における各課の連携
  - (4) デジタル化・アプリ導入の提案
    - セキュリティや法整備の必要性
  - (5) 周知・広報活動の重要性
    - ア 町のお祭りや行事への参加、集合住宅の集会での防犯講話など広報啓発活動
    - イ コンビニや区営施設と連携したチラシ、ポスターの掲示
  - (6) 住民協力推進の工夫
    - 防犯用シール、クリアファイル等の様々なグッズの配布
  - (7) まとめ
    - 巡回連絡こそ治安の要
- 2 小岩署の取組と警視庁からのお願い
  - (1) 解体予定の小学校を利用した救出・救助訓練
  - (2) 保護責任者遺棄事件容疑者の逮捕
  - (3) ローンオフエンダー対策

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 

特殊詐欺について～若者の特殊詐欺被害も増加傾向にある状況下において、どのように対策をしていくべきか～

  - (1) 特殊詐欺の手口（10種類）
  - (2) 特殊詐欺被害発生状況
    - ア 警視庁管内
      - (ア) 被害認知件数
      - (イ) 被害額
    - イ 小岩署管内
      - (ア) 被害認知件数
      - (イ) 被害額
      - (ウ) 未然防止件数
      - (エ) 未然防止額
  - (3) 特殊詐欺被害手口別被害認知状況
    - ア 区役所かたりの特殊詐欺電話
    - イ 警察官かたりの特殊詐欺電話
  - (4) 詐欺被害防止策
    - ア 警視庁防犯アプリ「デジポリス」

- イ 国際電話利用休止申込書の記載
- 2 協議会からの意見要望等  
特殊詐欺被害防止対策について
- (1) 年代別に周知  
20代、30代、40代、50代とそれぞれの年代に合わせたインパクトのある周知をしてほしい。
  - (2) 芸能人や人気ユーチューバーとのコラボ  
いかに若者に興味を持ってもらえるかということを念頭において、若い世代に人気のある芸能人やユーチューバーを登用し、SNS等で発信してほしい。
  - (3) 電車の広告や電光掲示板を利用  
大衆の目に付く場所において劇場型の詐欺被害防止動画を流すなどして周知を徹底してほしい。
  - (4) ショートムービーの制作  
実際にあった被害を元に20秒程度で分かりやすく、ショートムービーを作成しSNSやテレビで発信してほしい。
  - (5) 警察官によるレクチャー  
学校で講演会等を行い、若者だけでなく幅広い世代に詐欺の説明を楽しく行ってもらい、対面での周知も行ってほしい。
  - (6) 携帯会社各社にチラシを設置  
携帯電話利用者も被害に遭っている状況であることや携帯が身近に必要な物であることから各社営業所に協力を仰ぎ、デジポリス等を紹介するチラシを設置してもらうことを検討してほしい。

[その他の意見要望等]

なし

その他

令和07年度 第2回 小岩警察署協議会 議事概要

開催日時 令和07年10月03日 午後03時00分～午後05時30分

開催場所 小岩警察署 講堂  
出席者 協議会委員 9名  
署長ほか 3名

内 容

会議に先立ち、地域課長の出席について、各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 江戸川花火大会警備における取組（昨年度第2回会議の意見要望を踏まえた取組）
  - (1) 警備体制の概要
  - (2) 各種取扱状況
    - ア 現場での取扱内容
    - イ 110番通報内容
      - (ア) 入電件数
      - (イ) 通報内容の内訳と傾向
  - (3) 大会前の準備段階
    - ア 江戸川区・関係機関との事前協議強化
    - イ 小岩駅周辺に案内看板を増設
  - (4) 会場までの動線管理
    - ア 小岩駅構内のアナウンス強化
    - イ 混雑場所でのスタッフ・警察官の配置場所の見直し
  - (5) 開催中の安全確保
    - ア ライブカメラ設置による混雑状況の即時把握
    - イ 無線中継アンテナ延長による通信環境の改善
  - (6) 帰宅時の混雑対策
    - ア 機動隊員の広報による帰宅時混雑の緩和
    - イ 江戸川区・警備員連携による駐車違反防止
  - (7) 今年度の花火大会の総括  
成果と課題
- 2 当署の取組  
江戸川区公園内発生 of 蛇口盗難事件の解決

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容  
巡回連絡の意義を住民に浸透させるための方策について
  - (1) 警察官1人当たりの受持数
  - (2) 巡回連絡とは
  - (3) 巡回連絡カードとは
  - (4) 巡回連絡紹介動画
  - (5) 当署における巡回連絡実施状況
    - ア 訪問面接率
    - イ 未把握世帯解消率
  - (6) 巡回連絡の課題
    - ア 住民同士の関係性の希薄化
    - イ セキュリティマンションの増加
    - ウ 共働き世帯の増加による不在
    - エ 個人情報への不安
  - (7) 当署における巡回連絡推進の取組
    - ア イベントでの広報啓発活動
    - イ マンションエントランスでの巡回連絡ブースの設置
    - ウ 外国人学校での巡回連絡教養
    - エ 交番相談員による巡回連絡指導
- 2 協議会からの意見要望等
  - (1) 巡回連絡カードと巡回活動の分離  
「カード記入」と「巡回（訪問）」は本来別の目的なので、カードの記載にこだわらず、巡回（訪問）として独立した意義をもって実施してほしい。
  - (2) 情報の共有

- 行政機関が保有する住民情報のデータを共有してほしい。
- (3) デジタル化・アプリの導入  
紙の巡連カードに代わり、アプリなどのデジタル手段による情報収集や更新の仕組みを導入してほしい。
  - (4) 周知・広報活動の実施  
広く住民の理解を得るために、広報啓発活動を強化してほしい。
  - (5) 住民協力促進の工夫  
住民の協力を得るために、カード提出者には粗品を渡すなど、親しみの持てる工夫をしてほしい。

[その他の意見要望等]

なし

その他	
-----	--

令和07年度 第1回 小岩警察署協議会 議事概要

開催日時 令和07年06月20日 午後01時30分～午後05時30分

開催場所 小岩警察署 講堂  
出席者 協議会委員 9名  
署長ほか 3名

内容

会議に先立ち、会長、副会長を互選した。  
また、交通課長、地域総務係長の出席について、各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 小岩警察署取締り活動ガイドラインについて
  - (1) 駐車監視員の活動  
ガイドラインに基づく駐車車両の取締り
  - (2) 現行のガイドライン  
ア 管内の駐車苦情及び駐車実態の現況に即した策定  
イ 各種データの示す有効性
  - (3) 令和7年度のガイドライン  
自転車専用通行帯2箇所を取締りガイドラインに追加
- 2 警視庁の概要
  - (1) 警視庁の職員  
警察官と行政職員の違い
  - (2) 警視庁の組織・体制  
ア 日本最大の警察組織  
イ 歴史を支える最前線  
ウ 警視庁独自の専門部門
- 3 小岩警察署の概要
  - (1) 小岩署の沿革
  - (2) 小岩署の編成  
ア 各課の紹介  
イ 交番・駐在所
  - (3) 小岩警察署の取扱い状況  
ア 巡回連絡世帯数  
イ 110番受理件数  
ウ 保護件数
- 4 署内見学

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容  
交番相談員の活躍について
  - (1) 警視庁が抱える課題  
ア 採用問題  
イ 途中辞職問題  
ウ 機動隊問題
  - (2) 地域警察の変化  
ア 地域警察官の減少  
イ 交番統合運用の拡大  
ウ パトカーの効果的運用  
エ 警察官の所外活動の確保  
オ 交番相談員の重要性
  - (3) 小岩警察署の取組  
ア 現職警察官への伝統継承  
イ 若手警察官への巡回連絡指導  
ウ 広報誌への掲載  
エ 受傷事故防止対策  
オ 希望者の拡充施策  
カ 交番相談員からの意見聴取

2 協議会からの意見要望等

(1) 責任と業務範囲の明確化

今後の業務拡大に伴い、交番相談員の責任範囲を明確化してほしい。

(2) 定年延長による人員確保

定年延長により元気で意欲のある人員を地域のために活用してほしい。

(3) 処遇の改善

業務内容や責任の拡大を踏まえ、可能な限り処遇を改善してほしい。

(4) 担当交番の固定化

交番相談員が勤務する交番を固定化して地域住民との信頼関係の構築を目指してほしい。

(5) 退職者への情報発信と広報の強化

交番相談員のやりがいや地域での重要性を伝える広報啓発活動をしてほしい。

(6) 職名の見直し

「会計年度任用職員」「交番相談員」という名称を、より親しみやすく、役割が直感的に伝わるような名称に変更することを検討してほしい。

[その他の意見要望等]

なし

その他

令和06年度 第4回 小岩警察署協議会 議事概要

開催日時 令和07年03月25日 午後03時00分～午後06時20分

開催場所 小岩警察署 講堂  
出席者 協議会委員 7名  
署長ほか 1名

内容

[業務説明]

- 1 協議会からの意見要望の取組結果について  
動物園等と協定を結ぶなどして、引取人のいない拾得動物の受け入れ先を確保してほしい。

【取組】

- (1) 江戸川病院と連携を強化し、拾得動物の一時保護、健康管理に関する助言や適切な譲渡先の確保について協力体制を確立した。
  - (2) 拾得動物の治療や健康管理について協力してもらった動物病院に対して感謝状を贈呈した。
- 2 業務推進結果
    - (1) 令和6年中の年間業績優秀警察署等に対する表彰について
      - ア 小岩駅前の繁華街における環境浄化について副総監賞を受賞
      - イ 違法薬物事案の取締りと抑止について組織犯罪対策部長賞を受賞
      - ウ 「1年間死亡事故発生ゼロ」を達成し、交通部長賞を受賞
    - (2) 春の交通安全運動に伴う交通安全のつどい
      - ア ものまねタレントを活用した交通安全の呼び掛け
      - イ 歩行者シミュレーターを活用し、歩行者の視点で交通事故の危険性を体験

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容  
機動隊の魅力向上
  - (1) 激動の時代  
過去の機動隊員の活動
  - (2) 警視庁機動隊の前身  
機動隊の歴史
  - (3) 機動隊の魅力
    - ア 機動隊の勤務
    - イ 機動隊の福利厚生
  - (4) 機動隊の編成
    - ア 各機動隊のスポーツ小隊、特色等
    - イ 階層構造
  - (5) 機動隊の主な役割
    - ア 治安維持・警備活動
    - イ 災害対応・救助活動
    - ウ 重要警護・要人警護
    - エ 犯罪対策
    - オ 機能別小隊
  - (6) 新隊員訓練
    - ア 機動隊員としての基本動作の訓練
    - イ 警備部長査閲
  - (7) 新隊員の実情
- 2 警察署協議会からの意見要望等
  - (1) 機動隊の経験者からやり甲斐や達成感などのポジティブな体験談を署員に伝える場を設けてほしい。
  - (2) 若手警察官を機動隊に体験入隊をさせて、勤務環境の現状を伝えてほしい。
  - (3) SNS等、多様な媒体を活用して機動隊の活動や魅力を若者に発信してほしい。

[その他の意見要望等]

なし

その他	今年度で退任する5名の委員に対して感謝状と記念品を贈呈した。

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和06年度 第3回 小岩警察署協議会 議事概要

開催日時 令和06年12月19日 午後03時00分～午後05時30分

開催場所 小岩警察署 講堂  
出席者 協議会委員 9名  
署長ほか 4名

内 容

会議に先立ち、会計課長代理、会計係員の出席について、各委員から了承を得た。

[業務説明]

業務推進結果

- 1 事件捜査
  - (1) 職務質問による特殊詐欺未遂犯人の検挙
  - (2) 指名手配されている家電万引き犯人の検挙
  - (3) 16歳の少年強盗犯人の検挙
- 2 特殊詐欺等の犯罪抑止
  - (1) 全国地域安全運動  
特殊詐欺撲滅の広報啓発活動を実施
  - (2) 特殊詐欺発生状況
    - ア 認知件数と被害額
    - イ 未然防止件数と被害防止額
- 3 交通事故防止対策
  - (1) 広報啓発活動
    - ア 第35回交通安全江戸川区民のつどい
    - イ 自転車セーフティーキャンペーン
    - ウ 交通少年団による交通事故防止広報啓発活動
    - エ 飲酒撲滅キャンペーン「ハンドルキーパー作戦」
    - オ スケアードストレイト自転車教室
  - (2) 交通事故発生状況
    - ア 死亡者数
    - イ 重傷者数
    - ウ 軽傷者数
  - (3) 重傷事故の発生  
飛び出してきた自転車とバスの衝突事故(11月26日)
- 4 各種訓練実施結果
  - (1) 災害警備合同訓練
  - (2) 消防演習合同訓練  
秋の火災予防運動に伴う合同実施
  - (3) 多数遺体取扱訓練  
歯科医師会と協働して実施
- 5 水域、空域からの安全確保
  - (1) 警備艇による河川の実査
  - (2) 航空隊ヘリによる大規模災害危険箇所の実査

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容  
動物拾得時の対応
  - (1) 会計係の業務内容
    - ア 遺失・拾得業務や庁舎管理
    - イ 物品被服管理
    - ウ 給与・旅費の管理
 など広範囲にわたり重要な業務を担当
  - (2) 遺失・拾得業務
    - ア 業務の流れ
    - イ 遺失物の問合せ方法
    - ウ 拾得者の権利
      - (ア) 費用を請求する権利
      - (イ) 報労金を請求する権利
      - (ウ) 所有権を取得する権利
    - エ 拾得物の現状(令和5年)

- (ア) 全庁の拾得受理件数
- (イ) 当署の昨年の拾得・遺失受理件数及び金額
- (ウ) 拾得物件の返還率
- (3) 動物の拾得状況
  - ア 取扱状況
  - イ 動物拾得時の留意点  
拾得者の飼育委託における遵守事項等
  - ウ 保管の現状
    - (ア) 警察署での長期保管の難しさ
    - (イ) 予算上の問題
  - エ 拾得動物の引渡先
    - (ア) 動物愛護センター
    - (イ) ボランティア、保護団体
    - (ウ) 拾得者、地域住民
    - (エ) 当署員
- 2 警察署協議会からの意見要望等  
動物の拾得・遺失業務について
  - (1) 広報啓発活動の強化  
教育現場や町会等で動物の拾得に関する現状を周知してほしい。
  - (2) 拾得動物の引取先の確保  
区立の動植物園、研究機関、獣医学部等と引取りに関する協定を結んでほしい。
  - (3) 予算の確保  
クラウドファンディングや募金等で動物飼育に関する費用を確保してほしい。

[その他の意見要望等]

なし

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和06年度 第2回 小岩警察署協議会 議事概要

開催日時 令和06年10月02日 午後03時00分～午後05時30分

開催場所 小岩警察署 講堂  
出席者 協議会委員 6名  
署長ほか 3名

内 容

会議に先立ち、警備課長の出席について、各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 前回会議における意見要望に対する取組結果  
次世代の警視庁を担う優秀有用な人材確保のための方策
  - (1) 警察官への憧れを持ってもらう取組
    - ア ウエルカムけいしちょうの実施
    - イ 「チャレンジ・ザ・ドリーム」への参画
      - (ア) 江戸川区による中学2年生を対象とした取組
      - (イ) 4名程度で5日間の職場体験を実施
    - ウ 小学生に向けた取組
      - (ア) 小学校において警察官の仕事を紹介
      - (イ) 江戸川区防災訓練の見学
  - (2) 警察官を身近に感じてもらう取組
    - ア 警察署一日体験
    - イ 子供や若者に人気のある一日警察署長の招致
    - ウ 4コマ漫画で警察官の仕事を紹介
  - (3) 採用試験を受験してもらう取組
    - ア 高校・大学等での採用説明会の開催
    - イ 女性職員による説明会の実施
    - ウ 採用パンフレットの効果的な活用
    - エ 署員を対象とした採用に関するアンケート結果
- 2 当署の主な取組・成果
  - (1) 各種表彰の受賞
    - ア 通信指令・無線通話技能競技第七方面大会 優勝
    - イ 令和6年上半期薬物乱用根絶対策 副総監賞
  - (2) 事件捜査
    - ア 重過失失火罪で少年3人を逮捕
    - イ 下着泥棒を窃盗罪で逮捕
  - (3) 特殊詐欺等の犯罪抑止
    - ア 特殊詐欺の発生状況
    - イ 未然防止の状況
    - ウ 匿名・流動型犯罪グループについて
  - (4) 交通事故防止対策
    - ア 交通事故の発生状況
    - イ 重傷事故防止対策
  - (5) 関係機関との協働
    - 東京消防庁との救急法合同訓練

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容  
江戸川花火大会雑踏警備  
～今年度の状況を踏まえた効果的な警備方策～
  - (1) 警備体制の概要
  - (2) 各駅の混雑状況
    - ア JR小岩駅
    - イ 京成江戸川駅
    - ウ 都営新宿線篠崎駅
  - (3) 会場の状況  
混雑状況はあるものの特異取扱いはなし。
  - (4) 各種取扱状況
    - ア 現場での取扱内容
    - イ 110番通報内容

- (ア) 入電件数
- (イ) 時間別入電件数
- (ウ) 通報内容の内訳と傾向
- 2 警察署協議会からの意見要望等
  - (1) 警備体制について
    - 毎年大きな事故事件の発生もなく開催できているので、現状の体制を維持してほしい。
  - (2) 広報啓発について
    - ア 協賛席や区民限定エリア等の交通規制や動線の案内を強化してほしい。
    - イ 一般席への事前案内等、警察官による広報を強化して混乱を防いでほしい。
    - ウ 各種メディアを通じて、動線とその混雑状況を周知してほしい。
    - エ SNSを活用して人の流れや天候情報をリアルタイムで把握し、予期せぬ混雑や人の滞留に備えてほしい。
    - オ 特に帰宅時、DJポリスのようなユーモアのあるアナウンスを行って、警察に対する好印象を残すようにしてほしい。
  - (3) 関係機関との連携
    - 江戸川区等の関係機関との情報共有を強化し、効果的な駐車違反取締りや警備の円滑化を図ってほしい。

[その他の意見要望等]

なし

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和06年度 第1回 小岩警察署協議会 議事概要

開催日時 令和06年06月25日 午後03時00分～午後05時30分

開催場所 小岩警察署 講堂  
出席者 協議会委員 8名  
署長ほか 1名

内 容

[業務説明]

- 1 前回協議会における意見要望に対する取組結果  
春の全国安全運動を見据えた交通安全対策
  - (1) 自転車用ヘルメットの着用推進
    - ア ヘルメット購入時の助成金の周知活動
    - イ 様々な種類のヘルメットの紹介
    - ウ ヘルメット着用に関するアンケート
  - (2) スクールゾーンのあり方
    - ア 地域の実情にあった時間規制
    - イ 標識の視認性向上
    - ウ ボランティア等の配置による注意喚起
    - エ 通行許可の現状について
  - (3) 運転免許証自主返納の推進
    - ア 自主返納の実情
    - イ 広報啓発活動
    - ウ 自主返納に対する特典
    - エ 小岩交通安全標語の活用
- 2 当署の主な取組
  - (1) 特殊詐欺対策
    - ア 特殊詐欺撲滅キャンペーン  
田子ノ浦部屋の高安関を一日警察署長に迎えて広報啓発
    - イ 特殊詐欺撲滅川柳の募集と活用  
優秀作品を小岩駅に掲示
  - (2) 警視庁災害警備総合訓練  
当署員8名が救出救助部隊員として訓練に参加
  - (3) 広報啓発活動
    - ア 防犯セミナー  
短期大学生を対象に開催
    - イ 自転車安全利用TOKYOキャンペーン  
自転車の交通ルールに関する広報啓発を実施
  - (4) 地域住民に寄り添った活動  
地域課員の適正な取扱いに対する感謝事例

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容  
次世代の警視庁を担う優秀・有能な人材確保のための方策
  - (1) 令和6年度採用試験案内
  - (2) 採用情勢
    - ア 受験者数の減少
    - イ 厳しい採用情勢
  - (3) 将来就きたい職業ランキング(小学6年生)
  - (4) 公務員イメージ調査(令和6年度卒業予定の大学生)
    - ア 公務員を希望している学生
    - イ 希望種別についての調査
    - ウ 警察官を希望した時期の調査
    - エ 警察官に対するイメージ調査
  - (5) 受験適齢期への勸奨活動
    - ア 警察署一日体験
    - イ ミニ説明会  
女性職員による説明会の実施状況
    - ウ 学校訪問

